

JATAスタッフおすすめ！



知ってお得！海外旅行便利ツール

～タビマエからタビアトまで～
海外旅行をもっと便利で快適に



1. タビマエ：事前の情報収集と旅の安全・万が一に備えて外務省「たびレジ」に登録を！

[たびレジHP](#) [アプリ](#) [App Store](#) [Google Play](#)



「たびレジ」とは、
外務省からの最新の安全情報を日本語で受信できる
海外安全情報 無料配信サービスです。

「たびレジ」の4つの安心

「たびレジ」に登録で

簡易登録で

安心1

出発前から
旅先の安全情報を
入手！



「〇〇地区では外国人旅行者を狙ったひったくりが多発しています！」

安心2

旅行中も
最新情報を受信！



「〇〇地区では外出禁止令が発出されました！」

安心3

現地で事件・事故に
巻き込まれても
素早く支援!



「被害に遭っていませんか？」

安心4

日本にいても
世界の最新情報を
入手！



- △△地区で地震が発生！
- ××国で感染症が流行！

1. タビマエ：電子渡航認証の取得もアプリでラクラク！ パスポートやクレジットカードなど必要な書類を準備して、旅に備えましょう！



[estaモバイルアプリ](#)（アメリカ・ハワイ） [動画](#)

（参考）[オフィシャルトラベルサイト](#)

アプリでの申請は

- ・1人ずつの申請、顔認証あり
 - ・パスポートICチップをスマホで読み込む作業あり
- 家族でまとめて申請したい、というような場合は[公式サイト](#)をご利用ください



[ETAモバイルアプリ](#)（オーストラリア） [申請方法](#) [申請方法②](#)

1. タビマエ



イングランド、ウ
ェールズ、
スコットランド、
北アイルランド

2025年1月8日入国分より開始予定

**英国（イングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランド）に必須！
乗り継ぎも必要です**

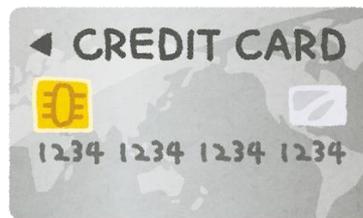
2025年1月8日入国分より導入予定：電子渡航認証（ETA）

11月27日から申請可能、英国への渡航者に対して申請の受付を開始。
英国出国予定日より6ヶ月以上有効な生体認証パスポートが必要

料金は10ポンド（約1,910円、1ポンド=約191円）

登録は専用のアプリまたは[ウェブサイト](#)上で行い、審査完了まで3営業
日程度必要。

有効期限は2年間もしくはパスポートの有効期限のいずれか早い方となる。
認証は2年間有効だが、新たなパスポートを取得した場合は、ETA
についても再度申請が必要となる。



1. タビマエ



対象国

2025年開始予定 ヨーロッパ（シェンゲン条約加盟国）に渡航する場合、ETIASが必要になります。

開始日などの詳細は[こちら](#)でご確認ください（現在未定）

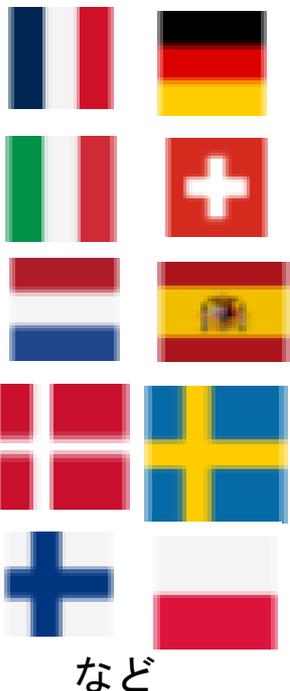
<シェンゲン条約加盟国>

オーストリア、ベルギー、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、スロバキア、スロベニア、スペイン、クロアチア、スウェーデン、スイス

※ルーマニアとブルガリアのシェンゲン協定加盟は特例のため、飛行機や船で上陸する際のパスポート審査は省略されますが、陸路での入国の場合は、パスポート審査は実施します。

※イングランド、ウェールズ、スコットランド、北アイルランドは対象外です。別途、ETAを取得してください。また、アイルランドはシェンゲン条約非加盟国です。

有効期限は発行後3年間、またはパスポートの失効日のいずれかの早い日付まで有効



1. タビマエ



ニュージーランドへの入国前に旅行前にNZeTAを取得する必要があります。費用はかかりません。詳細は[こちら](#)
モバイルアプリも使用できます。詳細は[こちら](#)

10月14日以降、NZeTAは[オンラインのみ](#)となり、機内で申告用紙の配布はされません。

取得まで最大72時間かかる場合があるため、お早めに申請ください。有効期限は発行後2年間、またはパスポートの失効日のいずれかの早い日付まで有効



ページ下部より日本語選択できます

🇯🇵 Select language

2. タビナカ（空港）： 顔認証技術を活用した新しい搭乗手続き『Face Express』 （JAL・ANA利用限定／羽田・成田のみ）



羽田空港
成田空港



このマークが目印！

➤ Step01

自動チェックイン機で、
パスポートを照合して
顔画像を登録します

➤ Step02

あとは搭乗券やパスポートを
見せる必要はありません。
お荷物預け、保安検査場、
搭乗ゲートまで顔認証のみ

➤ Step03

空港内の混雑が少なくなり、
搭乗ゲートまでスムーズに向かい
余裕を持って旅に出られます



2.タビナカ（空港）：アメリカ入国（ハワイ含む）は
モバイル・パスポート・コントロール（MPC）
利用で混雑を避けてスムーズに！



MPC

Mobile Passport Control

おすすめ！

On Trip JAL：[アメリカ入国が断然スムーズに！
MPC（モバイルパスポートコントロール）ア
プリの使い方](#)

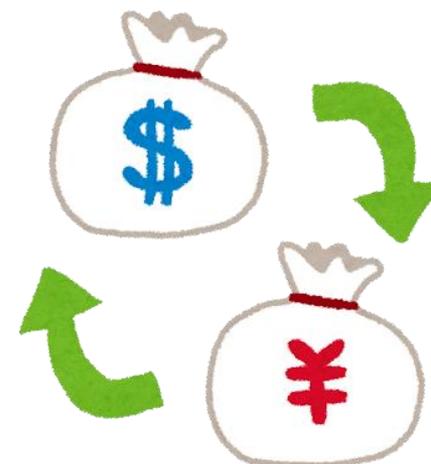
- ① **アプリをダウンロード（渡航前）** [Google Play / App Store](#)
- ② **渡航情報を登録する（渡航前）**
- ③ **税関申告書の質問に回答（渡航前）**
- ④ **Wi-Fiなどにつないで顔写真撮影（空港到着後）**
- ⑤ **MPCの専用レーンへ並ぶ（空港到着後）**

質問回答済みになるため、入国審査の際の質問も減り、スムーズな入国！
ただし、利用制限があるので注意が必要です。

<注意> 利用可能なのは**ESTA申請者かつESTA認証による渡航が2回目以降の人**

3. タビナカ（現地）：滞在中の便利ツールあれこれ

- [NAVITIME Transit](#) （世界70エリアの乗換が日本語で検索できる）
- [YUBISASHI](#) （日本語から外国語への翻訳を指差しで行える）
- [Yelp](#) （レストラン探し）
- [foodpanda](#) （食事デリバリー）
- [Maps.me](#) （オフライン対応の地図アプリ）
- [Currency](#) （オフライン対応の通貨換算アプリ）



3. タビナカ（現地）：不安を解消するタクシーアプリ（代表例）

アプリを使えば、様々な不安が解消されます

- 言葉が通じない
- 料金が分からず不安
- なかなか車が見つからない...など

Uber（アメリカ・ヨーロッパ、インド）

Grab（東南アジア・東アジアなど）

Go-Jek（インドネシアなど）

Didi Chuxing:（中国）



4. タビ아트 (帰国時)

※羽田空港第2ターミナル、成田空港第3ターミナル
などでは使用できません 詳細は[こちら](#)

帰国の際の税関申告もアプリを使えば早くて便利!

Visit Japan Webサービス 税関申告の情報を登録し、手続きに必要なQRコードを表示できます。

以下の二次元コードから「Visit Japan Web」にログインし、案内に従って入力すると、「携帯品・別送品申告書」情報が含まれた二次元コードを表示することができます。

Visit Japan Web



<https://www.vjw.digital.go.jp>



登録に必要なもの



航空券



パスポート



メールアドレス



JOTC Webinars

本件に関する問い合わせ先：
日本旅行業協会 海外旅行推進部
outbound@jata-net.or.jp